甲　二十末

# 寛永録

八年正月至
九年

和書門　類
一五八五　号
一八三
一三
一九　冊

内閣文庫
和書　類
一五八五六　號
一九　冊

| 内閣文庫 | | |
|---|---|---|
| 番號 | 和 | 15856 |
| 冊數 | 19（ | 1） |
| 函號 | 163 | 192 |

綴じ部（喉部分）の文字など開きが不鮮明な箇所あり

国立公文書館
National Archives of Japan

寛永八年正月

元日乙亥 快晴 早旦於御本丸御礼御座候大広間御出御上段大沢

少将殿上段御着座 御出座

一 諸大名衆御礼御出御上段列座御出御着座江御盃御頂戴

御出座御居ニ座ニ而東叡山大僧正補任之御引渡出来節川出羽守殿

一 御膳ヲ為召上右ニ方ヘ御引渡列御着座ニ座之

神酒

御下ニ御神酒御頂戴 於本丸御座 御前ニ上置

諸役人ヘ頂戴 御前ニ捧御戌前御方相敬 東叡山大僧 御出

浅草文庫

森川出羽守

一 二之丸御成之節 相国様ニハ 将軍様御成之間ニ森川
出羽守御供之 御雑煮御手長土井大炊頭
相国様江御盃 讃岐守頂戴仕 相国様御盃 将軍様江進
御前御相伴

一 二之丸御成之節 土井大炊頭御給仕仕候 丸の御吸物之後
御勧御盃 将軍様ヨリ御盃 讃岐守頂戴仕 将軍様へ御盃
相国様御肴御相伴之御銚子土井大炊頭 御相伴森川出羽守
将軍様ヨリ御引付御膳ニ御盃 松平越後守 松平伊豫守 松平

一 忠松御礼之節 酒井雅楽頭ニ御盃を以 ていつれも此之儀
御殿 酒井讃岐守 御腰物被下 御相伴衆御酌も御礼
御待

一 此ハ御膳御給仕ニ 御酒 御引替之御盃 酒井雅楽頭ニ
年寄衆御膳 御相伴之御盃 酒井讃岐守 御礼仕之御盃
てつから其跡土井大炊頭御相伴 御加恩森川出羽守 酒井雅楽頭
御給仕御返盃御肴を 御前之御相伴御膳ニ御肴
次御盃 御酌頂戴上御盃御夜詰 御引

二日 御風呂之後 御囲御雑煮御盃之 御茶之上御引 御替御盃頂戴

一 出御帝鑑間 御奏者番ニ而太刀 秋田信濃守 大久保佐渡守

御刀 延寿 土井大炊頭殿ニ而 尾張大納言殿御礼 此太刀

酒井河内守殿ニ 御老中披露 御前殿御礼 右之内 御前

宰相殿御礼同上

初鮭

一 御座敷 御奏者番 青山大膳亮殿 御引渡 土屋相模守殿

御持参 青山大膳亮殿 御披露 尾張殿御前ニ上 御前ニ上

御盃 御老中殿ニ上 御前上 宰相殿 御義御持参加有

二之

御盃 御老中 土屋相模守殿 御持参 青山大膳亮御備

殿ニ 御披露 尾張殿御加有之 御前殿ニ上

宰相殿 納安人加有之

二之ニ

御盃 青山大膳亮殿 御披露 御肴 土屋相模守殿 御披露

御酌 二献目 御返盃 紀伊殿 御老中 尾張殿 御礼

御太刀 酒井河内守殿 御披露

一 御三盃 月 御手ニ而 出御 酒井 御加 事

御老中 御着座 石川 御持参 山城 御肴 御太刀 御扇 同 御太刀 披露

松山御殿日

宗
松平右近将監　戸田大学頭　大沢中務　大沢修理

宗
松平丹後守　宗　松平武蔵守　板倉修理　御供ニ而出

御くらしニ而　御能　御くらし　入御廣間ニ而

出御被為成御三ノ間御三の間　御もありこめの

御座之御くらしニ而　出御　御下段之御座御流之下

松平大膳亮　奥平美作守　松平能登守

松平内記　西尾隠岐守　酒井摂津守

松平河内守　松平伊豆守　本多甲斐守

土田能登守　織田紀伊守　織部同様守

酒井因幡守　松平右衛門佐

二ノ丸二階子　水野紀伊守　永井右衛門佐

前田大和守　黒田甲斐守　土岐左京頭

市正　大久保加賀守　丹後守

小笠原右近将監　細川玄蕃頭　堀　式部

池田信濃守　秋田河内守　酒井雅楽頭

九鬼長門守　稲垣信濃守　小出大和守

石川主殿頭　溝口出雲守　松平紀伊守

以下　法印　布衣以上布衣二千石以下之方無之
席三千石以上被仰付候　銀馬代　七度　二人ニ茂御礼
之御流頂戴之　入御　当年初而七度之御流頂戴　畠山
長門守大紋着座　品川新六大紋着座御流頂戴之
一　右畢而大広間ニ而名代之御礼御年寄衆之方取合候　長根（?）奏者　日上
飛山侍従　姫路侍従　松平右京大夫　松平［illegible］
酒井雅楽頭　松平山城守　内藤若狭守
鳥居丹波守　阿部伊賀守　内藤出雲守
名代御目見ニ而御礼席順ニ有之候

入御之刻御中座之御礼有之候　御目見
入御御家来衆之役被仰付候　御礼ニ罷出候　出御御鏡餅
御礼午之刻前方相済申候
一　右之御礼之御規式申刻
一　御夜話之御規式済　出御　五ツ
三日　独礼並御礼之事
今朝之御廻り御役ニ而御礼ニ付御案内　出御御座之間
薩摩中納言　右之方相済　尾張中将　右方相済
長門少将　安芸少将　紀伊少将

同様ニ付　毛利甲斐守　藤堂大学頭殿
佐竹修理殿　秋田信濃殿　丹羽修理殿
對馬守殿　廣嶋守殿　紀伊守殿
加賀守殿　土佐守殿　紀伊守殿
阿波守殿

一　御三家始メ而ハ被為成候後中納言二ヶ所へ八足ツヽ
御数寄屋坊主衆ヘ山大夫殿御紋付御羽織
ハ御紋付ても小人衆へ御役中被下置候ハ頂戴ニ而御紋付
入ツヽ渡相成候処ニ遠慮被成御断ニ付拝領無之御紋付

一　御数寄屋坊主頭ヘ被下物等　　同断　　生駒主殿頭　　同断
一　本家ニ而ハ御番頭ヘ被下候儀ハ御紋付御羽織拝領ニ付
ハ相済候處山大夫殿御紋付御羽織被下候ニ付御紋付酒井雅楽頭ニ而御紋付
ニ而ハ御紋付御流ハ被下御改相成御紋付之儀
松平紀伊守　　佐竹壱岐守　　松平左京大夫
有馬玄蕃　　南部山城守　　松平對馬守
山内　　毛利日向守　　今井出雲守
松平備後守　　稲葉民部　　蜂須賀紀伊守
中川内膳正　　本多右京亮　　佐竹沈凡
一柳出雲

一柳丹後守　　本多大膳亮
黒田甲斐守二殿子
稲垣太郎殿　　松平内膳
酒井河内守　　相良遠江守
保科弾正　　松平出雲
　　　　　　水野飛騨
　　　　　　山城守
此外諸大名支度御礼己三之節二而御礼被為請
殿子入表高家今川高力酒井河内守今川之膳高家衆
島山並田御座之衆
一 其国之大名九名家並之御礼

一 紀伊中納言　　　　　　　　加賀中納言
　加賀少将　　右者御礼之後　秋田中将　　若狭少将
　芳沢少将　　　　　　　　　会津侍従
　能登侍従　　　　　　　　　有馬左衛門佐
一 名代之衆 松平丹後守 前田民部少
一 名代之後家 同月日之御礼 九日之中之
一 入御之刻 松平中務大輔 中将 接待 大和守 大坂大津町
　代 右之一書之老中礼
四日 旅立

御能之御能之御振舞有之諸人拝見仕　出御御出座候
御見物之
一　松平安芸守　青木甲斐守　松平阿波守
一　浅野中次郎　堀尾右京　京極山城守
一　織田辰之助　井伊兵部之助　織田淡路守
一　小笠原幸千代　本多内記　榊原平十郎
一　松平五郎八　大村松千代　木下右衛門
一　酒井隼人　松平右衛門　中川内膳
一　松平市正

諸人之御礼過　施薬院　板坂卜斎　久志本
次ニ御脈同席ニ年　上　竹田　知足院
月山寺　山王別当　入御
一　今日　将軍様　御成被成御座候
一　公方将軍様へ御能御逆之拝見被成之
一　晴　風静
御能絶勤　御同朋勤　御茶湯勤之会釈
御本丸尾張殿御能之事
六日　御能之　出御已之刻　御見物御座候

当国之内御朱印寺院御除地有之

一 修善院　　蓮花寺　　大念寺

　新光寺　　弘経寺　　大善寺

　浄蓮寺　　弘誓寺　　大巌寺

　是分二ヶ寺宛

一 天台　　真言　　禅宗　　日蓮宗

　時宗　　山伏　　社家　　神主出家

　外檀上座別之庵之在　　内家出家　土日

　山田之方寄附ニ而取計候寄附有之

　内冬無之　　山谷八幡以下略之

一 村々寺院ニ而年始ニ而御礼大坂御役人江御年始之御祝儀ニ付又ハ内書日之年始年

　其日之七日節之春ゟ有之

一 江戸御申上候ニ而御礼之節ハ此方ゟ上ル御出

　飾并ニ御祝儀并ニ御酒并ニ御肴御祝儀ニ而御酒并御膳

　ニ而御礼ニ而御酒ニ而相済申候

一 毎年正月ニ日ゟ御祝ニ而御礼ニ而御膳之御祝ニ而も御座候

　御礼御ニ而月ニ年頭ニ而御祝ニ而相済申候

七日
一 就日光御参詣上使酒井河内守様より御使者有之候
御指引上　松平様　御城へ御出候　紀伊殿・尾張殿・水戸殿御参府の
公方様御手続　三家之内紀伊殿・尾張殿・水戸殿御出被成
廣井出之御用町人御礼之所勤候山口清兵衛相勤候
九日
一 御礼又三郎　又十郎　御目見
十一日
一 日光山御社参　御名代酒井河内守殿　御発足

十四日
一 上方御機嫌之御伺上御使者酒井雅楽頭殿より被申越候
十五日
一 紀伊殿御参府　御三方　御饗応御座候て於御殿御相伴御使者酒井
雅楽頭殿より御対面之御指上　松平様　御城
御手続　紀伊殿・尾張殿・水戸殿　三家之内紀伊殿・尾張殿
水戸殿御対面御饗応　紀伊殿　高松　無之御　万民
十六日
一 松平甲斐守殿御対面被成候　讃岐守　御目見

酉刻御出棺ニ而　出御大猷院様〻宗寺七ヶ寺九ヶ寺ニ而
役僧之

十七日

御社参御太刀酒井上総介御太刀松平丹後守御名代大沢
中務御鏡　土屋刑部少輔

一　御鏡　永井信濃守　御役　酒井雅楽頭
　　　　　青山大膳亮　御刀　土井大炊頭
　　　　　　　　　　　行列　百四拾九人
御供敷御茶屋　阿部山城守　内藤伊豆守　久居石見守
　　　　　　　秋元摂津守　永井式部少輔　大岡出雲守

御礼拝年　御幣　知楽院様拝之

廿日

御霊湯へ御出、将軍様御拝礼御参詣　尾張殿　紀伊殿
水戸殿　去年以来御参詣之

一　今日御見送之御鏡之御廟　御霊屋之間御霊屋御霊屋井公御膳奉
御くらし御献酒井阿部豊後守御加酒井上総介御役之

廿一日

御霊湯早朝御廟山之
松平薩摩守　松平右京亮　大久保加賀守

松平出羽守　細川越中守　松平越前守

同席

松平新太郎　毛利甲斐守　溝口信濃守

加藤肥後守　鍋島信濃守　佐竹修理大夫

一廿二日

御参詣　翌日御参詣山王

藤堂大学頭　京極丹後守　松平阿波守

松平石見守　堀尾山城守　戸沢[illegible]守

同席

松平中務大輔　松平右衛門佐　宗対馬守

伊達遠江守　生駒壱岐守　[illegible]大学頭

加藤式部少輔

一廿四日

芝増上寺境内[illegible]御手為参詣[illegible]　御中院[illegible]

[illegible]丹波[illegible]　[illegible]池田出羽[illegible]　[illegible]

[illegible]国[illegible]　[illegible]　同

一廿六日

[illegible]

一 水戸殿和田安殿為大坂御陣絶五百貫文 被為入
御分ニ而 大坂之 別座 黄金 被 一竟 [illegible]
廿八日
早旦御出座ニ 御成 尾張殿駿河殿 水戸殿 三家
献錦 御 [illegible] 御 [illegible] 御 [illegible] 水戸殿
[illegible] 八木 [illegible] 拾枚ニ而 [illegible]

一 納 [illegible] 御 [illegible] 子 [illegible]
桐園様御 [illegible] 将軍様 尾張殿
桐園様 駿河殿 桐園様 水戸殿 桐園様より

一 納 [illegible]
一 二献御盃 [illegible] 将軍様御 [illegible] 桐園様 将軍様
一 尾張殿 将軍様 駿河殿 将軍様 水戸殿
将軍様御 [illegible]
二献御盃 [illegible] 桐園様御 [illegible] 将軍様 尾張殿
駿河殿 水戸殿 [illegible] 尾張殿 [illegible]
一 [illegible] 御 [illegible] 酒井雅楽頭
紀 難波 七日 [illegible] 日 [illegible] 紀 [illegible] 七日 [illegible]
日 [illegible] 永 二番 [illegible] 日 [illegible] 日 [illegible]

飯

一 御能有之ニ付中入壹ッ振出 御老中

一 御飯二之御膳並之通
相國様御持 将軍様江御返盃御肴被遣 相國様江御肴
将軍様御返し 尾張殿 相國様 紀伊殿 相國様
水戸殿 相國様 将軍様御酌被下 将軍様御肴被遣

一 壹ッ振出二献目 相國様御納ノ時 御馬 黒 御鞍 一疋 酒井 河内

御ノ

一 銚子提 表目御肩 同 御提 本田 同 提子 居 右之通

一 揚鞠昨日之儀ニ付今日被仰出 今日申刻頃御参

廿九日

一 御使番ニ鶴之御届 紀伊殿 居七 御鷹場御拝領 被下候

毎日

一 御鷹場分鶴御居十二 加藤伊勢守

一 御鷹之居之 酒井雅楽頭より御下御使被成候 則御礼参候

一 御前御目見 御大名衆へ

二月朔日 卯刻御出 御本丸 御出仕

一 同日之御礼 酒井雅楽頭 御縁 酒井讃岐守 松平右京大夫 御礼御取次以後

一 御座無之
一 久能山之御札日光 御譲候之
一 南光大僧正御札進上 酒井雅楽頭 取次之 御前拝領
一 芝増上寺御札之儀御書院番衆取次之
一 播磨大内記殿御札差上 酒井雅楽頭取次之
一 山口越中守一天気之 御札献上 八幡宮へ御札
一 播州酒井雅楽頭之御書院番衆取次之 入御
一 御筆様 御成 御茶 御成 御老中 御対面
一 御本丸之 御能大名衆御札頂戴

一 能御座之間 伊達 御前迄大名衆
一 出御 能御座之間 伊達陸奥守 月山
一 御筆様 御能 御成 御老中衆 御目見
二日
一 今日於御座之間 酒井雅楽頭 取次 御帰
四日
一 御能 御座 九番 十番
六日
一 秋田河内守殿 御目見之

八日

一 内裏御祝ニ内裏當出御土産[illegible]女中衆より[illegible]同宿へ
御祝之[illegible]内へ[illegible]

一 若殿二[illegible]加茂[illegible]毎[illegible]無[illegible]候
為御祝之

十二日

一 [illegible]参人[illegible]御祝[illegible]付[illegible]
[illegible]大[illegible]
[illegible]

一 [illegible]御礼[illegible]
一 内裏御祝[illegible]代金弐枚[illegible]
之御礼

十五日

一 御礼如例
一 [illegible]御[illegible]

十六日

一 [illegible]

十八日

一 将軍様御参 堀川殿ニ渡御

十九日

一 明日御使 堀川殿ニ酒井雅楽頭を以て御台様より御祝

一 将軍様御使節二条殿ニ参上候

一 御同人

廿日

一 今日御用日ニ付参上 老中御留守居ニ面会 御内覧

一 ご所御用番ニ付参

廿一日

一 将軍様御名代伝奏衆ニ御太刀馬代御礼申上

一 稲葉丹後守参 御同人

廿八日

一 御礼参例

廿九日

一 早朝尾張大納言殿へ御使 御拝領物御礼 紫宸中

一 三条殿参 手紙 御別

一 ……

一 銚子 …… 御祝 ……

一 御老中御同朋 酒井河内守殿へ
一 諸事申渡御袖十 被遊候ニ付
一 廣間ニ而 出御松廊下之御出座 御用人御能初 酒井雅楽頭
一 御能 觀 玉の井 七左 八嶋 七左 松風 觀 芭蕉
七左 邯鄲 七左 春日龍神 七左 熊坂 觀 祝言
一 御能相済候而 事済 入御之後 御老中尾張大納言殿
一 出席候
一 御能二番目ニ而御茶屋
一 三郎同之時 相済候而 退出 今日相済候

一 二之御丸御納戸ニ而尾張殿以手紙ニ而被仰越候 貞宗
一 右ニ付酒井河内守殿ニ而御用向ニ而被申上候 御刀ハ
上ハ御刀之御拵ニ而 中宮来 右之酒井河内守殿へ
御腰物方御番之御登 御刀ハ上御番衆之御指図
一 右御道具之納
一 御能之刻 退出申刻
一 晦日
一 奥之御小座敷ニ而横内殿ニ而被仰渡候
一 三月朔日 今日出仕無之

二日

一　御席　御花之間御飾

一　御盆菓子　ひし餅御提重御菓子御出し候而御菓子御取上ヶ御掛子
桃花入ニ　生花　御湯并御吸物　御引替之御取上ヶ御白酒　御さかつき出ス御取上ヶ

一　御上下着用濃茶并御茶…御対面又松平讃岐守
同兵部大輔　井伊掃部頭　御目見　御花之間

一　御中屋敷ニ出御　御目見之次第御附月番…

一　申上刻　将軍様御機嫌合　…御機嫌ニ…

一　御出殿　御座之間…御対面…の儀御出候而…

御菓子并御吸物　桃花入ニ　生花　御湯并御吸物…
御通　…様御相…　…

四日

一　将軍様御方御機嫌合　…御出殿　御…ニ付…
…　御目見之次第…御機嫌ニ付…

御目見

六日

一　加賀中納言…御機嫌…
…御使者…加賀ニ…
…　御菓子…

十日
一 山崎当出物品　高見先年御代官ニ付例之
表捧新田通宅年寄宗門帳　諸代官を以届ニ付差遣
差之

十一日
一 三奉行ゟ出座所御越成　為紀伊守ニ而引渡之　紀伊守ゟ八田無之
三ゟ御くくニ

十二日
一 御礼如例

十三日
一 三奉行紀伊守殿又ゟ出座御越候間　御奉行所ニ被聞之　御礼
右者御名代金叙　同子甚二郎　御聞届　三御奉行衆江被成
甚之助

十四日
一 勘定所ゟ御金出来候ニ付
一 御勘定所ゟ差出候　差遣
一 御勘定所代ゟ差候ニ　御届
一 大中寺ゟ助雲寺　辞状

十八日　御礼無之

四月朔日乙亥

一 将軍様御成尾張大納言殿、水戸黄門亦来服 御対面
御座之間又松平讃岐守・井伊掃部頭・同下野守・土井甲斐守
御目見御出座 出御諸大名出仕御礼之次第如例月

一 津軽平蔵之丈越中守遣所在国御礼進物 銀五拾枚 小袖十 同
万吉御礼次第如例之人 御目見 銀馬一疋 国俵

一 津軽越中守遣物 源氏一部 太刀

一 高家大京之丈遣所在国之御礼

一 山名之殿同行 銀五枚 進之 年始 遣物 屏風一双

一 増山入道御礼、去頃西紀伊殿下一箱太刀御礼、名跡瀧拝領
南部遠江妙心寺出仕拝領 御目見

一 加藤遠江守蓋進上之、太刀一腰 奉手御目録 同頭 御目見

一 酒井又之丞元服任松平大膳大夫叙又八 松大隅守嫡子
御座御出座

一 薩摩守御礼 銀五拾枚 小袖廿
太刀 御前 酒井雅楽頭披露之
白銀

一 大隅守御礼 銀三拾枚 小袖十
太刀目録

一 又十郎 右之族御目見 御礼 諸御役 御袖十
太刀
一 親渡 右之族御礼言上 御礼 諸役
太刀
一 御礼之大溜ニ而相済
一 御座敷二之間御後ニ而かけ出御 着座 出御なし
左之御座之御縁頬大溜之御前 御家老衆 御座
相済御着座 加 御縁頬 御家老衆 御座
御座敷 御家老衆 相済御着座

加 御座敷二之間御縁頬 御家老上之御座 御取次
御前御縁頬 御家老上之御座二之間
御前御縁頬 御着座
退出
引返大溜 二之間 御家老 御取次 入御
御家老衆 御家老 御取次
一 諸侍 御用 御家老 入御
一 御縁頬 御着座
二日 晴

三日　快晴　将軍様　御成

一　御霊屋二尺浅曲相同一山居当番ニ而差上之、使者高岳寺(?)
　　別当御札献候　御代香御射(?)

一　御霊前節二本紋(?)宝筆札ニ而差上之、御使ハ名代中将(?)別当御札
　　差上　御同人ゟ序(?)

四日　晴天

一　従紀伊殿山之宮家法ニ而差上之、花瓶(?)紀伊殿(?)ゟ差上之

五日　晴天

一　将軍様　御成

一　御霊前節二本蔵人中納言ゟ差上之、御使内藤(?)内記
　　差上

六日　陰り雨

一　従高松ゟ御霊前之唐一冠(?)差上之、御使三宅(?)平塚(?)

一　竹(?)松山城守様ゟ手向之御香奠(?)差上之

七日　快晴

一　将軍様　御成

一　高松殿ゟ御香奠内藤采女(?)ヲ以差上之

八日　晴天

一 松平様 御出

一 出火 九ツ時 麹町 上屋敷 辺ニ而相済

一 夜分丑刻地震之

九日 晴天

一 松平様 御出

一 青山 出火 土一町ニ而消ル

一 出張之 略 尾張殿 出張ニ付 御達 右ニ付 別而 出札

一 小笠原 御座之間 御對面有之

十日 晴天

一 松平出羽守 松平新三郎 南部 細川越中守 是迄之通ニ
相心得候

一 水野 中大炊頭 年寄 本多 林肥後守 [illegible] 水野
本多 [illegible] 小出 久世 [illegible] 山 [illegible] 関 [illegible] 奉行
右之人数之通 [illegible] 相済

一 浅野 [illegible] 大学 [illegible] 御 [illegible] ニ而 申合

一 曲淵 甲斐守 [illegible] 申上ニ而 相済

一 [illegible] 以 [illegible] 相済

一 日光 [illegible] 松平右京大夫

十一日　細雨従午刻止

一 於峯様御座所之霊屋参詣之御使　戸川出羽守相勤
御礼申来

一 奥平昌服ゟ　御目見同光ゟ御礼被仰進候ニ付使者之

一 松平志摩守ゟ御礼貴之口上書并鶴壱羽　樽肴

三段反物一折進上之

一 松平金吾ゟ御礼之丈進上并使者ゟ使者之進物披露

並様進物拾巻一揃　西宗（？）壱荷進上之

一 大田原飛騨守ゟ御礼之丈御使者ゟ使者之進物披露

使者ゟ進物拾巻一揃　結納進上之

一 竹村出雲守ゟ致面談ニ付　御目見

一 松平讃岐守ゟ西丸ニ而右之丈内藤紀伊守之意ニ而相済候由

申来

一 加藤能登守御使者ニ而御達之書付松平

左衛門尉並松平河内守・堀尾山城守・松平中務大輔御目付等

之面々ゟ申上候ニ付申来

十二日　曇雨　巳ノ刻晴

一 松平讃岐守・加藤式部少輔・丹後守・生駒壱岐守・利田豊前守

一 上総様御願之通御暇被成下候旨被仰出候

一 南光大僧正日光ゟ御参府ニ付 御目見

十三日 快晴 於草様 御成

十四日 快晴

一 松平讃岐守殿御使者を以御伺之御為宜ニ付御意也

御前ニ而 鶴二羽被下之候

一 於御本丸南部山城守殿御暇被仰出候

十五日 晴天 於草様 御成

一 尾張亜相 水戸黄門 御参府

一 諸大名御礼有之

一 井伊掃部頭殿大老職被仰付候由

御前ニ而 於御前御礼 御挨拶被下

十六日 晴

十七日 快晴

一 早朝御登城上野御参詣ニ付御社参 御先立 御太刀 [illegible]

御刀 酒井河内守 御沓 [illegible] 御草履 [illegible]

松平大膳大夫 行列

松平上総様

酒井摂津守
松平外記
酒井周防守
永井周防守
中川内膳正
小出大和守
松平対馬守
有馬弾正少弼
山内修理亮
溝口紀伊守

本多甲斐守
西尾隠岐守
加藤式部少輔
松平紀伊守
保科能登守
金森出雲守
酒井采女正
南部山城守
大久保主殿頭
松平佐渡守
稲葉兵部少輔

安藤飛騨守
水野紀伊守
黒田甲斐守
松平右近将監
堀丹後守
堀兵部少弼
戸田大和守
石川主殿頭
松平安芸守
堀田相模守
岩城伊予守

酒井三河守
秋元左衛門尉
黒田市正
土方河内守
植村右衛門佐
有馬左兵衛佐
本多飛騨守
本多左京亮
松浦壱岐守
加藤出羽守
脇坂出雲守

内藤帯刀
九鬼長門守
青山左衛門佐
日根野織部正
稲葉右馬允
小出対馬守
細川玄蕃頭
三宅大膳亮
大久保加賀守
織田河内守

吉田内記
板倉隠岐守
前田権之助
石川近江守
伊東大和守
新庄越前守
脇坂淡路守
[illegible]京亮
三浦[illegible]
織田丹後守

織田美濃守
畠山長門守
大坂左京助
白須左京亮
松倉長門守
秋田河内守
板倉主水正
一柳丹後守
小出大隅守

織田筑後守
大坂市正
一尾伊勢守
本多因幡守
相良[illegible]守
小笠原信濃守
長谷川式部
一柳美濃守
戸田[illegible]
稲垣信濃守

溝口出雲守
市橋伊豆守
稲葉主膳正
堀田宮内少輔
井上信濃守
大関左兵衛尉
遠藤主膳頭
池田出雲守
青山修理亮
木下信濃守

溝口伯耆守
柳生備前守
伊東若狭守
杉浦宮内少輔
山田伊豆守
横山大和守
関宮内少輔
池田長門守
片桐石見守
青木甲斐守

板倉佐渡守
佐久間日向守
三好左兵衛尉
戸川大和守
松平備前守
松平日向守
内藤掃部頭
伊沢隼人正
内藤市正
三枝飛驒守

秋月長門守
本多伊勢守
土方雅楽頭
西尾右京亮
水野周防守
松平能登守
本多飛驒守
遠藤伊豆守
板倉内膳正
内藤[illegible]

戸田能登守
永井伊賀守
竹中采女正
京極丹後守
高力左近
土井周防守
戸田采女正
酒井日向守
板倉内膳正
青山大蔵少輔

小出甲斐守
渡辺筑後守
本多出雲守
小出伊勢守
阿部山城守
松平信濃守
岡部伊豆守
本多内膳守
秋元但馬守
森川出羽守

永井伊賀守
酒井河内守

山口修理亮
高力摂津守

以上

一 御宮江御参詣常之十七日之如し

一 五山御礼

十帖一巻 南禅寺 同 天龍寺 同 相国寺
同 建仁寺 同 東福寺 一帖一本 万寿寺

一 十帖一巻 （南禅）三良長老 十帖一本 （天龍）洪長老 一帖一巻 （相国）章長老
一帖一本 （建仁）達長老 同 （東福）俊長老 同 （万寿）真西堂

一 御先陣右御一列ニ而相乱候一人宛肩ニ而相乱

一 十帖一色 天鵞絨 紙面書 同 日 綾面書

一 右者人頭ニ而相乱

一 百万両ニ而相成

一 金銀茶道 御目見 富樫宮右 御目見上ケ方之 口上書

右御下ケ之

十八日 晴

一 於御筆様 御出

一 右者大番頭ニ而 御使番大番頭被仰付候ニ付 金子拝領

於宮ニ而御下ケ之

十九日 陰

一 尾張大納言殿ニ而御使番之者 御使者進物使者川出羽守

右ニ而御下ケ之 御對面 御老中

一 尾張殿西相より世嗣御國遣之儀ニ付而御内意 様

西丸同断子正室被仰出之節 御手紙ニ而 口上書

色々正室様今日文之御書之至 御感之様 候

西丸之者大分之御下ケ之

一 戸田宗安正 御目見於中 進之

廿日　晴天

一　将軍様御参詣ニ被為成いちこ一行　　為見舞
　従是御越之

一　同晩方松平右兵衛督殿へ被参候　御目見へ

一　加賀守殿今度城中并所中様子之為御目見へ被参候
　右之人数之

廿一日　晴天

一　将軍様御鷹野ニ被為成候　同鷹向井将監被参候
　御禅院ニ被成候

一

一　今日京都会評定ニ付清閑寺殿経従来

廿二日　曇

一　将軍様御出仕相済乱ニ付為御使永井信濃守被参候

一　京極修理大夫ゟ御礼ニ付太刀折紙一腰被進候

一　松平右馬頭ゟ御礼太刀折紙一腰被進候　同息大和守
　ゟ御礼太刀折紙白布廿疋被進候

一　右三人之者共ニ付　御目見之御禅院ニ可

一　松平淡路守様御出ニ付石川宗佐
　御参向之事

一松平出羽守殿一分　同大和守　同一分　同右京

同一分進之候

一松平下総守・榊原肥後守進之候　是者去月九日之礼

御帰之節　直ニ

廿二日　午刻風烈

一御奏者之儀為三　松平摂津守殿ゟ御使之所被申出候

一同雲州殿ゟ松平主殿頭殿ゟ使ニ而被申候

一大目付会之　稲田浮庵

一将軍様御本丸ゟ御使被申出ニ而御使者酒井ゟ被申出候

廿四日　快晴

一本多中務大輔殿ゟ被成候ニ付其段申上御礼申上候

御同役也

一給里願之儀被申候

廿五日

一将軍様御機嫌之儀被仰出候　御本丸ゟ御進上之品

上意之有ゟ申上候

廿六日　将軍様御成

廿七日

一 今度加々爪甲斐守殿御使ニ而参候御樽肴被下之

一 給御前 段子二 蒲團二 帯二 屏風一双 雪舟筆

把茶入ニ被下之

一 三日御能被仰付 御茶之御相伴ニ被召 黄金三枚

一 尾張殿ゟ御鷹之御鶴被進 水戸殿ゟ御雁鶴 紀伊殿ゟ

七日御茶之 御座 宗旦

廿八日 終日雨降

一 昨夜町中火事

一 将軍様御成 尾張殿 水戸殿来臨

一

一 今日雨 御城御礼無之

廿九日 昨日今日之刻迄雨降終日晴

一 寺社ニ茶被仰付之

五月朔日 甲戌 晴

一 将軍様御成 尾張殿 水戸殿来臨

一 諸大名御礼 御手洗

一 御本丸ニ而御能 御月見

一 こくま一折 三之丸ニ而 大津町中

一 鉄炮一挺 月一挺 月

一 御成酒井雅楽頭殿江被為入
一 成菊子町々より差上ル
二日 雨夜別而強し
一 姫君様為御祝儀御樽肴御看子云々内々より被為進二
御祝儀御返し被下酒井讃岐守へ 御目見入御廊下 御祝儀
掃部頭土井大炊頭
一 姫君様御目見被仰上ル 廊下 掃部頭右同断
一 御遠役ニ付御目見被仰上ル 廊下 御勝手之間 掃部頭 酒井讃岐守
三日 曇 将軍様御成
一
一 高家御暇給二付銀一萬金之被下之
一 先例之通西丸殿江茂御使御鉄炮之節被下之
一 御楊枝御菓子江川進之
四日 快晴
一 松平紀伊守着到御目見ニ付御礼且又
南光坊於西丸大久保加賀守殿ニ而出ル
五日
一 御鷹之廊下 御座之間
一 御座之間 掃部様上 御前ニ而御鷹御鉄炮御拝領之出

一 御菓子台物 入蓋布 御銚子御指出ル 御行燈之

御指上ル

一 将軍様御盃 御土器 御肴 粽 御手前様江 将軍様ニ 元之土器上ル

御の 御肴 御台 御肴 三方 御土器

一 御土器御納 将軍様ニ而御納之 御盃 御前様ニ上御

御盃入 御次之御間江 御退出 御料御盃

一 其後尾張殿水戸殿ニ御対面御取合之御事

又松平讃岐守 松平紀伊守 井伊掃部頭 御目見

御目見

一 御広間ニ而 公家衆 御目見 御礼 御用

一 紀伊殿 尾張殿 御礼

一 中山出羽守御礼

一 吉良殿 御礼

一 大納言殿方之御礼 相済

九日
一 将軍様 尾張殿へ 御成

一 御成之尾張殿 水戸殿 未刻 御目見 御渡

十二日
一 勅使 参向 大炊御門殿 御対面

一 九條殿え今日参向之御使左之人

十五日

一 御参内御座所 勅使 御對面 三條内大臣 日野大納言

仙洞御使 油小路中納言 國母様 日野大納言

新院様ゟ御後院御移徙 御使 清閑寺中納言

女御様ゟ同断 御使 平松少将

攝家之御礼 廣橋中納言

万里小路大蔵卿

一 一條殿 一 攝政殿 御名代 椙本中務 正親町宰相中将

一 今度攝政殿之御礼 入御之後

一 細川 御礼 御座御拝見之間 出座 尾張殿 紀十 右方同様

西本願寺御門跡之

一 日野中将 御同人之 但御のし也

一 飛鳥井中将父子御礼

一 中山納言父子御礼

一 紀伊大納言父子同山本備中守 本下之守 御同人

先年大猷院様ゟ之御手本出之

一 十六日 御礼如例

一 紀伊殿并山境之儀ニ付被仰出候旨申来
御本丸江参 酒井雅楽頭江参候
十九日
一 勅使 院使 并九條殿方へ御見廻 御本丸ニ而能
一 登城
廿日
一 大田原備前守子息造酒被仰付候ニ付御礼 披露之 申上
一 同様 罷出
一 六日参府ニ付二男ニ而御礼 右同様

廿一日 公方様御元服ニ付御祝儀之御能 西丸ニ而
一 西丸江 御能見物 九條関白殿 向後 御能見物
三條内府 同 大納言 同 中納言
清閑寺中納言 広橋中納言
太夫 白髭 七太夫 清経 七太夫 新?(熊坂) 観世 鵺 七太夫 東岸(居士)
七太夫 葵上 観世 項羽 七太夫 望月
太夫 猩々
已上八番
廿四日
一 松平大膳大夫ニ而能 黄金三枚 ニ而屏風一双 右之外ニ而御手拾

一 百八文給　出雲守又者或ハ小屋　諸出雲守殿より御膳を給候
日向守殿より出雲守殿江御使者を以御書付被下候
引渡候　御目見ニ而拝領之　大鳥居ニ而出迎
日向守殿入ニ付遠見罷出　御帰ニ付又

一 京極丹後守姫松平讃岐守殿方江御縁組之由ニ付江戸表より
御礼到来之由申来ル

廿六日　出雲守殿御帳江罷出

廿七日
一 九條殿御帳江出雲守殿御使者被遣之

廿八日　御礼ニ而

一 稲尾山城守殿宮川ニ而御逢候ニ付江戸表より御礼
到来之由

六月朔日　御礼ニ付罷出

一 御礼申例

一 浦賀但馬守殿へ日向守姫縁組ニ付江戸表より御礼到来之由

右同断

一 京極丹後守姫九鬼式部少輔殿ニ縁組ニ付
江戸より御礼申上ル

三日　相国様　御本丸ニ　御成
卯刻　出御　未ノ二点ゟ御成ニ而被成候ニ　御成御供
将軍様　御同道　出御候

六日
一　竹越山城守　御振舞人ニ　出仕法印被成
ゆるゝ被成候ニ而御礼被成　山城守被仰付候

十一日
一　八木新十郎　加増被仰付候　壱万石

十六日　御礼申上候

十六日
一　午之刻　京都之ニ而被仰付候ニ付而　御前之上ニて拝領
并ニ加増被遣候　壱万石ニ被遣候　御礼申上
被仰候　御前ニ而
一　大坂ゟ被召出候　加藤左馬助ニ被下候　御様子ニ
而茶被下候

十七日
一　囲碁将棊衆ニ　御扶持
宗桂　扶持
宗古　扶持
久図　扶持
算砂　扶持

一　宗安 権路　宗七 権路　箕輪 紀平 利忠
八石揃 其問路 二嘉九路

十八日

一　小笠原石見守江以回章ニ而御内記若年寄江　御本丸[illegible]上ル

廿日

一　日光山江遣候為[illegible]　御老中[illegible]江　[illegible]　小林
差添[illegible]之[illegible]江以使者[illegible]
一　自然[illegible]　御[illegible]渡海[illegible]
高[illegible]差渡[illegible]方江[illegible]

一　[illegible]差添[illegible]之　末次平蔵茶屋江 高松
差渡候ニ付[illegible]方江[illegible]出候様被仰候

廿日

一　松平[illegible]播磨守江以手紙御用ニ付　[illegible]
仕度

廿八日　御礼[illegible]

廿九日

一　各職ニ而[illegible]　申刻退出[illegible]ニ而[illegible]　御用
[illegible]

七月朔日　御礼云々

同日

一　此度御使番ゟ御持弓頭大坂御番ニ被仰付候
御前ニ而被召御暇被下之拝領一ツ被下之

視聴日録 寛永九年正月朔日

一 大樹家光公御表江出御、為年始御礼御三家御出 [illegible] 尾州大納言殿・紀州大納言殿 [illegible]

[illegible]

二日
一 大樹 [illegible] 御表江出御 [illegible] 尾州殿・紀州殿・水戸殿 [illegible]

[illegible]

同日西丸
一 為年始御礼 [illegible] 御出 [illegible] 尾州殿・紀州殿・水戸殿 [illegible]

[illegible]

寛永九申年

三月

朔日
一 年始之御礼有之候

二日
一 御礼有之

三日
一 御礼有之

六日
一 御礼有之

七日
一 寺社御礼有之

一 若宮祭ニ付役席有之候

十七日
一 拝上寺御詣ニ付寺々 御門前入寺

十八日
一 豆御奥様御帰 上ル

十九日
一 御本丸元日御礼之後今日西丸江御礼之
但御同人ハ去ル御吉例之

祝能日録
十九日西丸御本丸御能
御本丸御礼申上
西丸於大広間御能拝見
御本丸御礼申上町人も御礼申上

廿二日
一 御本丸二日之御礼有之西丸御礼御座敷大広間

廿六日
一 桐之間御他界
右ハ 先代御他界以後

廿七日
一 桐之間御本丸悲歎之余今日御遠門西御殿御取替
自殺

朔日
一 月並之御礼有之

二月 閏
三月 日
四月 日
五月 日
六月

一 今朔日御坊主衆御礼角屋敷巳後到相済候

松平肥後守 松平豊前守 不快ニ付参府之節肥後守ハ
肥後守殿ゟ所ニ庄内ゟ之相願候 為堪忍分
壱万石之御加増 豊後守殿ニ而被仰付候
百人扶持宛行之 雅楽頭 大炊頭
讃岐守 伊賀守 丹後守 伊豆守 大和守 相渡
御目見之

一 来ル朔日 相州白書院 出仕之面々
四ツ時番之 四ツ目見之 其外陪臣奉行衆 肥後守
豊後守 出仕 可在之 御老中ニ而之 伊勢守 出仕之
之由被仰出

一 来ル朔日 相州白書院

二日
一 酒井雅楽頭 西丸下
相州屋敷ニ被移候

二日

一 石肥後守四ツ時登城之 於御座之間 御目見 伊賀守 別当
之由被仰出

石川主殿頭
内藤左京亮
伊丹播磨守

一 来ル朔日 御座之間ニ而 御礼申上之

右今日肥後守ニ而 為上使 被遣之
松平隠岐守
石川主殿頭

三日

三日

右勤之　御目見去ル月番帳ニて了ル十勤ル
松平主殿頭
松平和泉守家老

右　御前ニて　御意有之
稲葉丹後守

右肥後守名代　上使ニて　御意有之
内藤帯刀
石川宗十郎
同　格十郎

右親父存生中　御前一日ニ肥後守名代ニ…
足ニて　御意有之

四月

…帳十
…百枚
有馬左兵衛佐

右肥後守継目城主…ニ付…
…里之…
大久保…
大岡金…
滝川大学
波多…大学
神尾内匠

右中奥…ニ付…
御…大…
…
…

六月

一 右腫物出来ニ付不致出仕候段 御届申上ル

松倉仁左衛門
芦塚文左衛門

九日

一 未后刻 於御書院 被為召 右衛門
拾ヶ年以前ニ而 上申候 二十ヶ年目
丑年上ヶ申候旨 御届 依之 於御白書院 被集
大坂 御役 丹後 御請 被仰付 大阪ニ而 御渡し之

十二日

一 御家老御誕生 御祝儀 若殿上野助 父

以御用書付被下

十四日

一 午后刻 於御白書院 御廊下 御講義之人 御免
被仰付 十ヶ年目 上申 御祝之
旨 御届 御役 御紙 并 御役人共 名
年寄中御届申

十五日

一 御礼申上

十六日

一 嘉定之御祝申上
一 申刻 於御前 御祝申上

十六日
一 [illegible]

一金五拾枚 四帖弐百疋
稲葉丹後守

一金弐拾枚 四帖弐百疋ツゝ
伊丹播磨守

同断
秋山修理亮

一金拾枚 四帖弐百疋ツゝ
曽我又左衛門

同断
石川三右衛門

同断
飯倉作左衛門

右者頂候ハ退出之節西之丸江重而之
石谷土佐守

老中御渡御目見ニ付
能勢日向守

右御前ニ而退出之時黄金弐拾枚ツゝ
渋谷信濃守

御勝手ニ而御手当

十八日

右之格別之御為ニ付
三枝出羽守ニ

右無事相勤上総帰ニ付

十九日

右紀伊守ニ付上京黄金五枚被下 一
溝口出雲守

右御目見ニ付御目見之
日 七之助

十九日
一 大手三之御門 [illegible]
井伊掃部頭 酒井雅楽頭 土井大炊頭 酒井讃岐守
伊丹播磨守 酒井和泉守 [illegible] [illegible]
松平 [illegible] [illegible] [illegible] 井上河内守 [illegible]
[illegible] [illegible] [illegible] 池田 [illegible]

右何茂拝領 [illegible] 御目見

[illegible] 井内記 [illegible] 石川 [illegible]

廿一日

右御座之間江 [illegible] 御目見 [illegible]

水野 [illegible] 松平 [illegible] 加々爪 [illegible] [illegible] 石川 [illegible] 大久保 [illegible] 小出 [illegible] [illegible]
阿部 [illegible] 太田 [illegible]

廿六日

右御座之間江 [illegible] 拝領 [illegible] 御目見

宮城 [illegible] 中根 [illegible] 中川 [illegible] 牧野 [illegible] 内田 [illegible] 柳生但馬守 [illegible] [illegible]
井上 [illegible] 大久保 [illegible] [illegible]
一 [illegible]
寛永九年申六月十九日
一 [illegible]
右之外
安藤 [illegible] 牧野 [illegible] 中根 [illegible]

内藤 [illegible] 安藤 [illegible] 松平 [illegible] 中條 [illegible] 根来 [illegible] 阿部 [illegible] 安藤 [illegible]
大久保 [illegible] 松田 [illegible]

十四日
一 四ツ二分時 上使松平伊豆守様被相越 被仰渡候ハ 当年来中之御返事之通ニ可被成候旨 被申渡 何も承之 退出
十五日
一 四ツ時 上使ヲ以御二之丸へ 御成ニ付 三之丸へ馬役之者とも まかり出候 御前ニて 上使松平伊豆守様 被仰候ハ
右衛門佐殿家中之者共 三之丸ニ参候様ニ 御差図之由 被仰付 [illegible]

右九人馬上ニ而十騎宛ニ 何方沈次第

加々爪甲斐守
神谷与七
曽我又左衛門
須田三左衛門
平野孫左衛門

右五人馬上ニ而九騎宛ニ 何方出申ニ付
御家中ニ 可申触也

向井将監
日下部大和
小笠原安芸
同 虎之助

右 御家中ニ 可被申触之旨 被仰付候 何も承之

十六日
一 酒井讃岐守様御宅へ 被為入 讃岐守 信濃守 大工頭 内藤民部 武部伊豆守
相良壱岐守 御家中へ 被仰付候 今日之事 委細承之
一 言上之

十七日
右四人 細川越中守へ 何も承之

安西喜左衛門
山本平九郎
大谷金介
滝川大学

右河勝番ニ付如此
右四小納戸ニ付如此

松本左之助

廿八日
一 御礼如此
一 今日土井大炊殿相宅来会
廿九日
一 今日於酒井雅楽殿宅来会

七月
朔日
一 御礼如例月
右三ッ之ニ而諸足軽中之宛ニ付如此

大久保長門守
植田吉弥
中山勘解由
高木主膳
松田六郎左衛門
今村九左衛門
曽我弥兵衛

一
右足軽日々之大宛ニ付如此

二日

一 午刻於御前ニ而

一

永井監物
加藤左門
柳枝主膳
荒尾勘左衛門

右同様伺習日御家老伝ニ御召帷子
三ツ羽織一ツ宛黄金三枚被下之候

一 未后刻

佐藤勘七
長崎半兵衛
鈴木弥兵衛

右御前ニ而　御茶并ニ普請奉行ニ被仰付
其上自然御陳なと有之刻限ニ先へ参
小屋場其外所々御振廻之事

一

駒井治兵衛
戸田小兵衛
足川八兵衛
富田五郎兵衛
梶川四郎次
西山太郎之丞
服部清右衛門

右小普請奉行ニ被仰付

四日
一 右者 同去年丁亥之四季本帳被差上 御届之

小濱久太郎
石谷平蔵
野尻久之丞
千葉勘兵衛

五日
右ハ寺社奉行衆ゟ御届之

高原長十郎
神尾伊之進
中之原源六

加藤清三郎

六日
右之定御普請奉行ゟ来候之
一 相御浦屋之者

林丹後守
松田善兵衛
浅田久三郎
牧野傳蔵
酒井因幡守
秋山内匠
市橋三四郎
下曽根金三郎
打越七郎兵衛

右宣判ニ付行之

大久保平十郎
坂田吉兵衛
津田平兵衛
今村官之亟
松原四郎兵衛
石川次兵衛
山田喜八郎

桜井庄之助
青木安兵衛
深沢四郎兵衛
井戸新右衛門
堀 豊前
佐々権兵衛

七日
一 日ノ礼出例

右御座之間ニ而左之者共法度書奉行ニ
行之

青木吉兵衛
川口茂兵衛
井戸左京助
花房右馬助
加藤勘左衛門
曾我市正
松平喜三郎
原田勘兵衛
戸田藤五郎

一 巳后刻奥江御上壇　右御中将 長福丸
右元服 御前ゟ 御名御判有之
御硯紙ニ書之入之 御前ゟ雅楽頭へ
被渡則御頂戴有之右より被任常陸介ニ
退出
一 右為御礼常陸介ゟ以御太刀一腰 定利
御目見之 代金五百目 献之
一 常陸介 御前ゟ 直ニ御盃御肴被下之
右則 御盃常陸介頂戴之 御当日ゟ 御服并
御羽織 御地白又御地白御紋付御加隨同

加々爪甲斐守渡之
右何相ニ付而御退出之 紀伊国屋相之
一 右奥へ御出被成候 久野丹波守
一 右西奥ゟ出ル 右江ゟ 御前ゟ　柿原右京
御奏者上之　飯島権六郎
八日
一 酒井雅楽頭宅へ入御
十日

松平中務大輔家来
蒲生源左衛門
福西吉左衛門
関十兵衛

一 右之衆中上使ニ付 御前ニ而被仰付之
尾張紀伊宰相 水戸宰相ニ而被仰出之儀
出羽殿御成ニ付縁日列坐

十一日

一 明日御前ニ而松平中務大輔家中二之衆ゝ被下
之旨御料理被成置候ニ付御遣之
[illegible]
福西吉左衛門
関十兵衛

[illegible]
中将様へ之御成ニ付 [illegible]
蒲生源左衛門

十二日

右之通ニ仕候

十三日

右加賀肥後守上屋敷 下屋敷ニ而被下之
井伊掃部頭

一 右与力馬上出勤宛ニ相済
右従同心ニ相済

十四日
一 三家老衆向附御礼差上ニ相済
高松殿

榊原八兵衛
河野新五郎
千賀忠兵衛
川野権兵衛
小野寺文市
大久保新八郎

本多紀伊守

八條殿
九條殿
二條殿
鷹司右大将
九條右大将
仁和寺御門跡
大覚寺御門跡
一乗院御門跡
聖護院御門跡
照高院御門跡

真田伊豆守
新庄越前守
浅野安芸守
松平河内守
織田丹後守
服部信濃守
片桐出雲守
溝口出雲守
阿部右京
細川玄蕃頭

照高院御門跡
大乗院御門跡
実相院御門跡
円満院御門跡
三宝院御門跡
勧修寺御門跡
以上

日野(?)大納言(?)
東(?)坊城(?)少将(?)
長谷川式部少輔
市橋下総守(?)
大岡(?)[illegible]
杉(?)浦(?)左(?)部少輔

鷹司大納言　柳原中納言　鷹司(?)中納言
勧修寺宰相　大炊御門　三位中将
堀川三位　広(?)橋(?)中将　有(?)長(?)[illegible]

樋口中将　鷲尾中将　山科内蔵頭(?)
川鰭中将　六条中将　四(?)条中将
花(?)[illegible]中将　堀川侍従　小(?)倉(?)侍従
梅(?)渓(?)少将

一 右(?)衆(?)之(?)御(?)膳(?)之(?)義、伝奏衆被頼、四辻中将日(?)[illegible]
証(?)中(?)[illegible]、勧(?)取(?)次(?)御(?)送(?)迎(?)ニ(?)[illegible]
三位[illegible]

十五日
一 四ツ時参ル

十六日
藤(?)川(?)三九郎

十八日
一 今般出御數寄屋方江

右番御勤之亂序

松平九之丞
水野長五郎
本田新兵衛
小倉又兵衛
勝屋要吉
小尾仁兵衛
石川六右衛門
古川彦助
窪田十助
羽山彦右衛門
三枝源蔵
林田兵助
大谷源蔵
三上松也
右之者共

一 右之者共被遣候 林田兵助儀ハ別ニ松平紀伊守様へ
被仰付

一 西丸御座之筆 玉室 澤慶 東源 岸傳
右御用相勤

十九日

水野因幡守屋鋪え参　寺山因幡守
鍋川之九郎屋鋪え参　小出大学助
十日
一　松平右京大夫宅え入
十一日
右之御意之旨御使酒井雅楽頭を以被下之　九條殿
十二日
右為御暇銀を被下　御前　右京亮　能登守　小田半左衛門
同次郎左衛門
高家衆お鑓奉行雅楽頭大勝院　酒井修理
大番衆え渡之
十四日
一　台徳院様御霊屋江御参詣　御先立本多上野介
御太刀　井伊侍従　御先　御腰物　本多中務大輔　御香　御沓
御太刀　本多侍従　御刀　堀田加賀守　御鑓　安藤右京亮
御挟箱　御書院番頭
一　御経供養導師　和尚　下寺
一　御焼香之役　大久保加賀守　稲垣若狭守
松平伊賀守　牧野備後守　酒井河内守　柳生但馬守　川勝
丹後守

一　松平隠岐守　　松平式部大輔

右御名代として御勤之、廊下ニ而

御目録頂戴之、内證奉之面々被仰渡、上意在之　酒井

讃岐守　永井信濃守　青山大蔵少輔　松平

伯耆守　阿部豊後守　堀田加賀守　三浦

志摩守　池田帯刀　杉本民部　松平出雲守　稲垣

美濃守　勝部主馬　堀　丹羽左京亮　河野大和守

能勢金蔵殿　加納遠江守　土屋越前守　石丸

播磨守　酒井飛騨守　水野大和守　大島

三河守　大久保主水　大久保伊豆守　田中

主税　佐久間　御目付衆　石谷

一　同日御目見　右之方々御礼之面々　酒井河内守

三河守　稲葉備前守　松平大膳亮　板倉内膳正

松平縫殿頭　山口修理亮　土井山城守　水野

監物　松平信濃守　本多[illegible]　永井

伊賀守　酒井内記　稲葉内蔵助　内膳

右何れも大目付衆

一　同日右之面々　大目付四品之面々

一　寺社御奉行　松平信濃守　堀田加賀守

三浦志摩守　土井山城守　新庄[illegible]守

一　右之御目見相済　　土井大炊頭

十五日
右ニ付入念候為御奉行
台徳院殿御當日御廟江御参詣被遊候ニ付
装束并金銀珠玉御感之儀被為勤之
戸田中務
足川八郎
市岡左兵衛
山田彦兵衛
右御帳面御家来并寄合衆被仰付之足袋
御修覆上ヶ手
台徳院殿御宮御廟所右御造営之為御奉行

一付方急候人之首尾之
内藤外記
三宅藤兵衛
右御帳面御家来并寄合衆被仰付之足袋
御普請中被寄付之付方候手続之
請取首尾
日付衆
鈴木主計
市原吉之丞
右御造営候人之首尾為御褒美被下之
請取手形
御帳面之家来
土井大炊頭内
大野仁兵衛

右ニ付入念之坊主衆御普請之
御奉行土井大炊頭殿御奉行仁為御
伝申付之

十六日

一 御目見之儀被仰

坊主衆迎参上之
由也

右御目見之
台徳院殿 崇源院殿 御仏殿之御参詣
御義之

右御前之上 御書中之 御金箪笥御沙汰可

杉半中務大輔

一 松平下野守様 御前之 御前ニ而 御菓子
國日之 弐御前ニ而 石巻鷹御目見

上方へ御

林 丹後守
服部 主水
井戸 新左衛門
由井 雲之丞
[illegible]
村越 [illegible]
松田 [illegible]
井上 十三郎
酒井 [illegible]
伊奈 勘右衛門

間宮長之助

右之人々在所故御羽織御帷子被下之

武藤孫之丞
戸田市之丞
井戸平左衛門
酒井吉左衛門
曽根源兵衛
戸田紀左衛門
喜多村吉之丞
桜井庄之助
坪井金兵衛
東条長兵衛

十七日

一 今度下向ニ付兵粮百俵被下之

一 就御暇被下之於御手前鞍被下之

紀伊亜相江

右於御座敷被仰之

右於御座敷前御蔵入之是ハ此度御蔵入被仰付候

恩賞ニ付被仰付之ニ付元御座敷上ル

松平下総守

十八日

一 御礼如例月

右高貴之人々今年銅并清露宗唐大備　楊柳十八本
上覧之上　御買入候

八月

朔日
一 月並御礼如例

二日
一 辰后刻御出座御之種　如例　鄉御装束
　御中鄉御之法楽相済之
　　　　二之杉敷
其御礼右之面々被為請之

右同断　小縁敷

右同断　大縁敷

右同断　千畳敷

右同断　[illegible]敷

右同断　大縁右其外敷

但右之御礼相済御上段之右衆二而重御礼

御退出之節御内々之御庭ニ而

一 大樹公御盃被下 御酌堀田加賀守
池田帯刀相手御酌 二條中将 稲垣
若狭守 勝ア大膳亮 佐野肥後守
御銚子佐相勤之

一 同席ニ而

仁和寺殿

右御礼者表向相勤之

一乗院殿

右同断

妙法院殿

右同断

照高院殿

右同断

随心院殿

右同断

大覚寺殿

右同断

實相院殿

右同断

円満院殿

右同断　三宝院殿

右同断　勧修寺殿

右同断

右之面々四ツ時ニ内侍所上檀ニ而御拝礼

四ツ時半ニ参内之上御所ニ而御膳之節御送り

同所御簾政所渡ニ相替　梅ノ中将者長谷

相勤之

一　右之面々中央ニ宝入相勤候事

烏丸大納言

右同断　柳原中納言

右同断　飛鳥井中納言

右同断　烏丸中納言

右同断　勧修寺宰相

右同断　坊門三位

右同断　大炊御門三位中将

右之者今度於同席太田備中守殿ヲ以申渡候
御雁之間勝丹波守神尾若狭守少老大和守
平人神尾豊後守小笠原大和守渡之
右之輩御所向ニ而取扱相勤候所御取扱之

長谷中将

右同断
竹屋宮内卿

右同断
中御門右兵衛佐

右同断
鷲尾中将

右同断
山科中将

右同断
清水谷中将

右同断
川鰭中将

右同断
六条中将

右同断
四条中将

右同断
飛鳥井中将

右同断　　　　　　坊門侍従

右同断　　　　　　小倉侍従

右同断　　　　　　梅園中将

右同断　　　　　　滋野井侍従

右給人共去年之通於条之礼有之由云

三日

一　巳刻御出座　於御小書院御長袴　御上段御着座

　　　　　　　　　　　　　　　本国寺
　　　　　　　　　　　　　　　　六条

右御礼去年馬代銀百疋帷子単物年
毎之通

一　入御之後御足之縁迄出御　　於御
　　　　　　　　　　　　　細川入道三斎

右御目見之間於南間
　　　　　　　　　　　　　内膳秀
　　　　　　　　　　　　牧野播磨

一 右縁ニ付札右刀目録ニ添、別紙右之通
御同見仕候

一 右初之御礼右ニ目録ニ添之

御奏者 水野主膳

一 恒胤殿上使ニ而右月廿二日 内藤
小笠原

清水之御台所江献上物之御礼

四日
一 御家来増上寺江参詣
台徳院様御霊屋参詣申付候
香

一 右之者方江

表門
惣番
山門
門前

井上
久世三四郎
久永源兵衛
加藤
酒井

右のとをり増上寺へ新ニ御付之御番ニ候

六日
一 御家来増上寺上人江御振舞七ツ半時
一 正月十四日御霊屋参詣之節
御対顔

六日 白銀十枚
同 三枚宛 二示
同 八枚宛 二示
同 九枚宛 章敬
同 七枚宛 行尊
日 五百疋 郡本庄 教年
日 九枚宛 道房
同 百疋 [illegible] 由宗
同 三百疋
大覚寺
日 一貫文宛
日 [illegible]
日 [illegible]
日 大宰宛
日 [illegible]
日 三貫文宛
日 三百疋
[illegible]
右 [illegible] 御老中 [illegible]
御出
三部 [illegible] 上人 [illegible] 御老中
同 [illegible] 御出

| | | |
|---|---|---|
| [illegible] 上之 | 中段 | 下段 |

一 新上人 相[illegible] 御振舞 [illegible] 尾張亜相
紀伊亜相 水戸黄門 御相伴

| | |
|---|---|
| 紀伊 | … |
| 尾張 | … |
| 水戸 | … |

一 御勝手御作事奉行 吉良上野介 大井大膳亮
酒井河内守
一 御勝手御納戸奉行 永井信濃守 松平伊豆守
御納戸奉行 青山大蔵少輔 戸田若狭守
一 御留守居奉行 御小姓組 中根伊賀守
松平新五左衛門 松平伊右衛門 覚之丞
一 御目付 普請奉行 [illegible] 大久保甚三郎
一 [illegible] 高木長右衛門
一 御広敷奉行 酒井[illegible] 二宮力 [illegible]
安藤大学 [illegible] 松平 [illegible] 板倉 [illegible] 御勝[illegible]

一 杉元伊右衛門
日光御普請奉行 井上源右衛門 杉本忠兵衛
安藤小三郎 神保三左衛門 坂田権右衛門
石谷十蔵 中山助六郎 勝部 中根縫殿
酒井紀伊守 安藤次右衛門 長坂茶利
一 日光御普請奉行 朝倉仁左衛門 大目付 宮崎廿匹
同事 亘穂氏

七日
一 門跡衆御振舞之事 安房守
於御同所 被務

八日
一 今度条目之御横目衆 御振舞也

九日
一 門跡衆御振

十一日
一 紀伊殿振舞上之御(?)前 井伊掃部頭
同断 昨十日 御振舞之由

杉本忠三郎
大宮吉左衛門
市橋伊豆守
長谷川式部
日根野織部
小出大隅守
藤田(?)豊前守

右御前衆 同日 是又今日御(?)向之衆 日光

十一日

縄手猪狩地所中塞之段ニ付外ニ差遣候旨
被仰合之

右御前ニ而 万石 又ハ高氏御礼被仰付

松平大三郎

隠居若年之砌 相勤候由申渡之

水野采女

右御前ニ而 高家 其身為御加増
之御書院番 成石合召連被仰付

松井主殿郎

十二日

右御出行之候 被仰付

周防

十三日

右者大坂御城代被仰付 是迄御奏者番 松平伊賀守
之通為御役料町奉行被仰付 御役料被下之

西尾彦斎

十四日

右御持筒頭被仰付

向井左衛門
小笠原兵部

右加々爪内記本人ニ而　御目見之

阿部豊後守
小笠原壱岐守

右同断ニ付之

土門縫殿

右領知不相応ニ付　御目見御前ニ而　下城

水野出雲
松平市郎八

御暇被下之

右同断

（永井五右衛門
石尾七兵衛

荊屋ニ

右之者足不叶ニ付　上使之
帷子弐御羽織被下之

（大橋五兵衛
佐藤与兵衛

十五日

一　御礼如例

右御礼出仕同様　御目見之

若殿様
最新吉ア刀

小笠原河内守
無之

植村出羽守
無之

右初而御目見え

奥山七之丞忰　木村伴右衛門
隼之助子　大久保市十郎
三郎兵衛子　三橋五郎作

右初而御礼

中野権右衛門

右紀伊殿向後中首段之隠居跡式ニ付　大橋吉良
上野介殿被仰付候ニ付御礼申上候　御対顔
之段ハ御座候方ニ茂候付退出之上其上御受
申上候

十八日

一　午後御判

花房大膳亮
松平甚三郎
市橋三四郎
酒井兵庫
堀田豊前守
稲葉丹後守
牧野備前守
大久保甚七郎
小笠原右近将監
今村市郎兵衛
酒井十右衛門

一 右ハ御使番ゟ 御用無之
同断
右ハ小十人組頭ゟ 御用是ハ今度大川手伝之儀
二而罷帰り 石谷小十人組頭 紅□
右ハ御納戸頭ゟ 御用有之
右ハ御徒頭ゟ 石谷平
松浦内蔵助
同人

一 名代□□
川口藤兵衛
安藤伊兵衛
落合小平次
田中市兵衛

十九日
一 右ハ御徒頭ゟ
一 年割 御目見ニ罷出
右ハ同断 御目見
右御

内田平助
同人
四條伊兵衛
戸田市之丞
神尾三郎兵衛
牧野伊平太郎
横山源助
大久保七郎
服部喜三郎

芝山権左衛門
加藤源十郎
伊沢山三郎
佐田宗三郎
新藤八十郎
佐々木利助
庄　主馬
山田平三郎
中山熊蔵
永井大学
青山虎蔵
加藤七内

山岸平三郎
中川宗郎七
石橋長三郎
三宅甚兵衛
小河小刑部
前戸外記助
小林十三郎
窪田六右衛門
水野右衛門
戸津山三郎
奥山　次兵衛
水野忠三郎

右之者初而御礼仰付候旨同日可申渡候間
小普請入被仰付候之

真津兵八郎
菅沼科源太夫
河野孫四郎
小笠原大学

十日
一 相井大炊頭宅ニ寄合

十一日
一 相松平右京大夫宅ニ寄合
一 昨今御延引之由御用番御沙汰ニ付 両御番衆御使番衆
大目付御番所御奉行衆迄 上申之

十二日
右之人被仰渡候 以上

上田兵八郎
三津兵七
三宅宗兵衛
市岡兵右衛門
平岡平三郎
能勢小十郎
牧野織部
戸田兵七
長野伊兵衛
荒川甚左衛門

右之人数到役人ゟ伺書之通之　加藤平八郎
牧野美濃守殿ゟ伺書之通指令之方
承り

十五日

一　右夫役伺之通申付候間右之段御届申上　神尾若狭守
右書面伺之通本人へ申付之
一　申渡小普請組御番入　右同断
宛小普請一件四分済証文右之通

一　日付御書付之通右　右書面之通申付侯
之人数御四分侭之　右御伺之通申付之

十六日
一　御雅楽当分之通

松田伊勢守
土屋紀伊守
佐久間日向守
新大久保加賀守
吉田隠岐守
中田三郎兵衛
牧野備後守
大久保新八郎

一 十七日

右拾人之衆江月並御礼ニ付罷出ル

平岩金左衛門
依田平兵衛
加藤文左衛門

一 年頭御目見之面々　御

拾 十
貴金五両
太刀目録

堀門守被渡
九鬼大和守

右御目見

拾五両
太刀目録

次男
同　治郎

右御目見御礼被仰付候段申渡候

十弐日

使番 但馬守

右御目見之上御席江被仰付候ニ付御礼申上ル

右之通

右御前江罷出候処御用被仰付候ニ付御礼申上ル

設楽七左衛門
中村源兵衛

貴金五両

右之通

一 十八日

月並御礼有之

征矢野□□

松平和泉守

右房薬一ケ　　松平勝吉

同人肩衣　　堀　兵九

うつぼ衣　　安部摂津

継衫鍬櫃　　堀　信濃守

切竹　　水野信濃守

縮緬　　保科弾正

右之通今日於御座之間勤仕再勤之御礼

其人金千両　　北角勘重郎

四千石　　土屋修理亮

四千石　　本多主膳

四十石　　菅沼新三郎

右之通於御座之間御目見之

吉田長之進

同　周蔵

右当日御礼就罷出候

顔氣御目見[illegible]長之進[illegible]

[illegible]

十九日

大覚[illegible]

右御礼

右湯治御暇被下置菓子相添一箱頂戴

御菓子奥方より被下置候

内蔵助記

右御暇御祝御目録御肴被下置候

大覚寺御門跡

廿日

一 大覚寺御門跡坊官上京ニ付大門長崎

書付御判

右大覚寺殿御暇御暇被下置候

大覚寺御門跡

朔日

一 巳刻御出之御院

九月

御用

一 右御用之

御書院

御用御礼出仕月

尾張殿

紀伊殿

水戸殿

越前少将殿

松平肥前守殿

日光御門主

日

一 入御之節相御目見之席

両社之 太刀目録

同勝之 太刀目録

右相済 御目見

太刀目録

蝋燭献上延之

太刀目録

右御前総同御礼

稲垣平三郎

土方彦三郎

牧野清兵衛

大久保新八郎

飯田助九郎

平岩三之丞

一

御次勝之内

御とらん二

御膳方付之衆

御花之内

ござ人衆

稲葉丹後守

伊丹播磨守

杉山勝理

曽我又左衛門

右肥後守与一所ニ相済候而 御目見

二日

一 御目見之席南之間ニ而有之候

御使番衆

柳生但馬守

四月廿日
井上[illegible]守
松平[illegible]守
[illegible]守
[illegible]守
[illegible]守
[illegible]守
[illegible]守

一 於[illegible]四品被 仰付
[illegible]
[illegible]

[illegible]

二日
[illegible]

一 巳后刻 御小座敷江 出御 御先様 御拝診
奥之御脈伺之上 御薬上ル 御薬調合
右相済御前江 申上候 御答 御意有之
御返 御意ニ候

四日
一 午上刻 御座之間江 出御 御脈
御直 右之通 拝診被遊 御拝診被遊
[illegible] 御診相済 御前ニ 御薬調合
上田[illegible] 御脈拝診 右之通 [illegible]
御目見 [illegible]

右様御通之通 御用見

[illegible]川 勘之丞
同 小之助
同 志之丞
同 勝重
同 久米重
同 亦之丞

右之通 御薬調合 仕候 以上
拝診仕候 御脈之処 御平常 相替 無御座 候
御座ニ 御座候 [illegible]

[illegible]川 今重

六日

右御祈祷被仰付候ニ付於御広間
相済候之
御目見ニ出候者
御礼申上ル
右御役人衆登城
諸役人詰合候事

大目付
御書院番頭
御奏者番
小姓組頭
御使番

御門番衆

一 宗参院様御位牌七年忌ニ付御法事相勤
名代 式部

七日
右今日相済候ニ付

一 巳后刻ニ御広間へ出御 外御先詰
寺社奉行

右御礼

九日
一 巳刻ニ御出之御院
御側衆ニ御礼申上ル
御月次御礼
御用之御広間ニ出ル
以上
作中 番士

十日 大樹 崇源院殿七回御忌ニ付 御佛殿江御参詣被遊供奉

孔雀 一番
生蕃鶏 一羽
毛長之猫 一疋
麝香 一疋
唐犬 一疋 但此之[illegible]ハ[illegible]死申候
右阿蘭陀より之

一 来月上旬ニ御上洛被仰出 新ニ御鷹場ニ 松門
御目見 上覧之儀 年寄衆中不残供奉

十一日
[illegible]
大坂御城御番衆御暇被下 御帷子[illegible]被下候 御法度書
一 宗田

十三日
一 松平伊豆守殿
京都ニ御使被仰付 御羽織拝領
右之御役[illegible]被仰付
河野[illegible]
牧野因幡守

右 水野監物先達而被下候
右 牧野内匠同先達而被下候
加藤[illegible]
水野監物
右 松平[illegible]先達而被下候
堀式部少輔

右従因幡守殿ゟ申来ル　従因幡守迄
右使者加藤左右衛門ゟ申来ル
右御返事御使番ニ而有之候ニ　御申来

十六日
一 御牧野先方へ書状遣ス

十七日
一 御礼申来ル
一 宗源院様七年忌ニ付法事従院被仰遣候
御成　御参詣

一 右ハ御三家并諸寺社家　諸上寺ニ而
入念之儀ニ付御執行有之候ニ付銀子等被遣ニ付之人
御執行之上ニ而
右之趣被仰出候ニ付　御太刀馬代
右之趣御名代ニ而　御祝儀被仰上ル

十八日
一 己所御出座有之　御　御参詣
右 御對顔　大納言殿　御父子
御上人ニ而出座

右御用之者順ニ明後日ゟ
家頭役衆ニ出席候ニ付在候之處ニ
御用之差支ト存し
一　ニ付是迄無之病氣来ノ可　被仰
右御用之是迄之通ニ付大田ゟ承移ニ付之
水野宗也
永井肥後守
荒房勘定所
右同断佐藤ゟ御渡ニ付ヽ候條
御用之

右松平之丞
佐藤与之進
石丸七之進
永井之丞
右之例大田荒若ゟ御渡ニ付ヽ伺帰若
御用之
十七日
一
豊後
大坂
石川之進
市橋三郎
多賀大之助
大原之郎

一　因幡少将　　堀　上田豊後守

右者為御礼登城、此方ニ而挨拶
右衛門二條表之者共、御人数被差下
候ニ付、右衛門義ニ而相済候、又右衛門ニ而相渡
并上方之者召連候、右之段[illegible]
可被差出候旨、御側衆被申渡

十九日

右浅野御帰国ニ付、御香典
松平安芸守
右之旨被仰聞候間、御使被仰付

酒井雅楽頭

廿日

一　右ハ御暇被為在、御城江[illegible]
午上刻御出、大手南之御門ゟ　出御
御請衆大名衆[illegible]御目見
御用之

松平和泉守
松平甲斐守
京極[illegible]

右ハ御暇之下[illegible]足之[illegible]
右之[illegible]勤[illegible]
[illegible]地ニ而[illegible]

右之三家呉服并羽織被下之

右近右京
又兵衛

右初而 御目見

喜之助
役紫年

右同日右同日帰郷之

松平右近八

右之者共御勘定奉行
續共松平為庄屋 御目見

廿一日

松平越後守名代
喜多見子
岩谷右京亮

右以月 御目見

右越後守名代 御目見

日光門

右兵力 御目見之

右越後守以名代 之

御目見

廿一 宰文帝

一 大坂番之頭并周防守御番替ニ付御穏便中
　 ニ付御目見ニ而 御暇大坂ニ付 今度御暇被下
　 御前江 右両人番之頭 周防守御番替ニ付
　 御暇之御前江罷出候 右両人

尾張亜相
紀伊亜相
水戸黄門

十二日
一 松平豊前守登城之事
右伽羅之義 松平隠岐守御渡之

一 池田昌吉事 跡式相続被成 其外穏便中ニ付
　 当春右衛門之 御願被召出 御用済

十四日
右御目見 是ハ御暇賜候ニ付 縁組之 退出候
右両人並之 是迄勤候 退出
　 酒井雅楽頭
　 諏訪阿波守

十五日
一 大目付衆 御暇被下候 依之御礼被成
　 御年寄衆中 右之事
一 御老中 右之 両 御用 之事 当日 上使

廿六日

一 於二ノ丸御年寄衆中若年寄衆立合 相済候

於御小書院河村善四郎へ被仰渡 紀伊大納言殿

於御前服紗小袖被下之 本多豊後守

河村善四郎

廿八日

一 於御白書院御礼被仰付 相模守

忠八年寄共へ申渡

一 月並之御礼如例

一 御目見之上院御勝手次第

於御菊之間 御目見之次

寺社奉行 上座

織田信濃守

内田主殿

市橋伊豆守

保科弾正忠

二ノ丸寺

奥田主膳

戸田山城守

於大広間御目見之 初而御目見之

右者今日帰着之
一　御目見済、　酒井河内守

右将監之名初而　御目見之　菅野権兵衛

十月

朔日

一　御白書院　出御　御礼有之、御勝手
じゟ

松平越中守
松平丹後守
同　松平主殿

保科肥後守
井伊掃部頭
同　兵部
松平陸奥守

一　右御目見之
御黒書院　入御過ニ
右於奥藪之内ニ而今日大夫始而
御目見之　水野河内守

二日

一　東御門番之者共新ニ相勤候ニ付、御くらにて

二日
一御細工頭
肥後重次
一柳生宗冬
三月八人二番(?)
完(?)

ト云ニ付テ己之人ハ相撲ゟ右御並人々承知ヲ己之人
御沙汰之節ニ而ハ御出之義ニも可被為在
候ニ付申渡ス

二日

右御細工奉行ニ被仰付
右於御前奉行被仰付之

佐久間将監
神尾内記
酒井因幡守
柳生但馬守
中山勘解由

右於御前奉行武蔵守申渡之

井上主膳跡
秋山修理亮

右於御前武蔵守申渡之右之御番衆之儀
大久保完ニ被仰付右二組之番頭申
申渡之

一 評議人之儀ニ付候得共年寄中ゟ
佐渡守并井戸ゟ何之又大坂御役儀
丹後守加々大和守生駒之組之者申渡之
並ニ佐久間将監神尾内記酒井因幡守
御細工奉行ニ被仰付ニ御番被仰付
評議御細工之事右之人々中井利之助其外

四日
但 上意有之罷出候之

右肥後守一條并豊後守壽鶴武蔵守石見守ニ付
細川越中守

右願相済候ニ付御直ニ御礼申上之

五日

右陽明家江鍋島帯刀の御茶子献上 御目見
主殿左衛門

一 京都大坂肥後守並高倉御礼申上之

六日
一 巳刻御目見之儀 相済 御
長門 大和

右能登守勤 御目見之
前田検校

七日
右御暇ニ付時服拾 小袖被下之
水野備後守

右御前ニ而 与力被 仰付
筧源五郎子
加藤喜三郎

一 右拝地之 御目見
相済候 小普請奉行
神尾伊之助

右同日於之間少しら　御目見之

前田安芸守
同　采女正
小笠原宗三郎
加藤佐渡守

細川越中守

新番　少祥　寄合
書院番組　三番

右者今日於御座之間拝領物被仰付候ニ付御礼之右御前

御次ニ而被仰付之

植村帯刀

右ハ右之場所ニ而[illegible]御目見ニ付御礼申之

三好源八郎
永井勘九郎

右同日於御番所　御目見之　右ハ寄合今日ハ
四切手武者信人今日被仰付地方ニ而ニ合三ツ
之割之

右者今日　御目見相済候ニ付御礼申

植村右京亮

之由ニ候

九
日

一　永井信濃守ニ宅出入
一　右ハ之通御手前之御用ニ而よんどころなく候

十一日

一 右在所江御暇被仰付候ニ付　於御座敷御暇被下之　細川越中守

之々

一 豊後ニ而之者同

拾五万石　小笠原右近将監

八万石　小笠原信濃守

四万石　小笠原壱岐守

二万五千石　松平丹後守

右之面々在所ニ付　於御座敷御暇被下之　之々

一 新渭右之通　若狭守　十万石人之高五万石宛

御加増　信濃守　若狭守　六万石人之高弐万石宛

御加増　壱岐守ニ　若狭守　五万石人之高三万石宛

御加増　丹後守へ　若狭守　三万石人之高七千石宛

御加恩之

一 如例年従御三家御使被成御座　大広間

為御内見　於御前御対顔　入御

一 城上之刻大広間　於御前如例年御三家

御役人之々

十二日

牧野内膳正

右御座之間ニ而　御目見被仰付

十三日

一 今晩月次酒井雅楽頭宅ニ而寄合

一 高野山ニ而宝尾院訴職之事ニ付先師譲状
先判并判物論之先判證文之写紀州
役人因幡守判譲状并子細之独吟
被申因幡守之年寄一部之判紙状ニ而證
職者之事之及遂ニ子孫ト云先判之状人と
云者也随良ニ而有之続之旨ニ而裁許ニ而
小笠原土佐守

十四日

同　信濃守
同　壱岐守
松平丹後守
右ハ御礼太刀目録差上之

十五日

一 御礼有之

十六日

板倉内膳
仙石大和
右御座之間ニ而白銀三十枚小袖五重
内膳正ニ之下銀三十枚　小袖五重羽織

右者今日御暇ニ付此為使者細川越中守殿被遣之
国郡并為 上使被参之

一 右御前ニ而為御暇黄金五拾枚小袖二羽織 小林十郎兵衛
被下之其上為御使出雲守一紙之御意被有之
為御礼参府被仰付之

十九日
一 肥後守江上使為御見舞人を以松平伊豆守
被遣之

廿日

一 土屋相模守大久保加賀守讃岐守今度
駿河大納言殿御遺跡ニ而遺寄附被成之旨
被仰 上意之旨申渡之

廿二日
一 紀伊殿御前御鷹野御成之節御三家諸
遣御目見被仰付大小名ニ而御礼有之
以御奉書申渡之
一 駿河守為御礼 上使永井信濃守 松平
右衛門督参之
一 駿河守養子松平大膳亮 秋田河内守
新庄越前守ニ付之

一 右駿河奉行ニ仰付ル
井上信濃守
佐藤勘右衛門

一 右駿州為御横目被遣
川口源左衛門

一 右日光為御目付被遣
松平甚三郎
曽根源九

一 右甲州為上使被遣
青山大蔵少輔
佐久間半十郎

一 右甲州為番衆被遣
水野監物
大久保玄蕃頭

一 右甲州為御横目被遣
永田六兵衛

一 右駿府為番衆被遣
本多隠岐守
設楽喜三郎

一 右駿府為番衆被遣
本多信濃守
丹羽式部少輔

一 右遠州奉行ニ仰付ル 植村長門守

奉存候

右四日出来候ニ付　御手前ニ而弁当申付

奉承知候

小笠原右近将監

大樹卯上刻
紅葉山御参
御出門被遊
還御之節参詣

廿四日

一　早天紅葉山御佛殿御参詣

還御後諸大名御礼参詣之

御参詣

堀大和守

了学

右者毎月十四日御参詣御座候ニ付

永井信濃守

右御座候ニ付　御当番之節ニ

御服忌相済候へ今日紅葉山御佛殿参詣

仕候様ニ御座候

於御手前

御勤申候

鈴木重右

本多忠記

廿七日

右ニ付　御手前ニ而弁当申付候

右御座候ニ付　御当番御参詣申付候

新居

廿八日

一　出御月次御礼相済候

一 太刀目録
御袖留 一柳監物

同 二ツ 同 丹後守

同 弐ツ 同 蔵人

右銘々

太刀目録
御樽千疋 若狭守

同
御樽肴代壱荷 同 源三郎

右同断 吉田山城守

加藤喜左衛門
石川又四郎
大須賀八郎
佐藤市之丞
小尾通仁郎
大久保甚右衛門

右何茂太刀目録ニ而四礼

右百文宛上ヶ四礼 為進献 御目見之

岩瀬中務

廿九日
一 右證文町奉行衆ゟ行方別日限申来ル　佐藤勘兵衛
竹方へ
一 年寄衆へ罷出候　右御
松平豊前守
一 右證文差出置候ニ付承届候と申ニ付　御前ゟ
ニ而御請申候
一 右之段御達申上候様　御用番松平豊前守
御目見ニ付御届申上候

十一月
御目見済候旨申上候
一 朔日
一 御例月之御礼ニ付
一 正月重ニ而御届申上候　右御
松平安藝守
證文
神主
別當
目録
一 右御目録ニ而御礼申上候之文　御目見
此節　玉雲院殿

一 黄金弐拾枚
綿百把
太刀目録　　御野周防

右従因州御礼申上之 次父年忌為遺物 芝品以屏風献上之

一 黄金弐拾枚
小袖弐十
太刀目録　　御取次同前

右従因州御礼申上之

一 銀三百枚
綿弐百把
太刀目録　　南部山城守

右従因州御礼申上之 次父行候為遺物 以栗毛之以駿馬一疋献上之

同苗出羽守
牧野周防守

二日

右将軍新蔵奏者 御取次長門守 右

松平安芸守
御野周防

右信 右参上以見之処之 安芸守 ミ 右

御月番
安芸守 平手武蔵守

一同五万石同備与、しもしく方不残付く
俵まくくら 何付ニ出来又 玉薬 安藤云ニ与
有願之
安藤只太夫
右者同役二而徳石ござ候
三月
一 相改候并諸役人衆中名前会
五日
寺尾内匠
永野以三郎
熊谷三平郎
秋田兵人
吉田重三郎
林 丹波
五島孫三郎
兼松又四郎
赤井五郎作
小笠原平八郎
川口長三郎
大久保忠学
本條牧之進
前田求馬
中条右衛門

土屋大和守
津田平左衛門
花房伊予守
伊勢守内膳
須藤吉兵衛
諏訪左門
中根平兵衛
谷出羽守
岩田長兵衛
石川伊豆守
小林河内
青山大学
立花甲斐守

右之面々御書付被渡候而御書付を以被仰付
之書付ニ而勤仕方之儀御渡し
松平山城守
須田刑部
設楽主膳
佐藤三郎兵衛

右之腰物奉行被仰付之
本間権之丞
中嶋志源之丞

六日
右之膳所之番出役人被仰付

六日

右御庭ゟ参ル　右者大奥女中ゟ被下候

松平伊豆守記

能登守様ゟ

山形ゟ十二日

七日

右御留守居ゟ被渡候

計之

寿之

九日

右御印書ニ而御渡被下

右御側御用人ゟ差上候書付

榊原様

十一日

右者御庭ゟ参　内用見之　来月日限

稽古ニ付　馬術ニ而　差上

候事之

十二日

右者近年来　御用

松平外記

十五日

出御　月次　御礼有之

右吉善五兵衛ゟ　行列之

水野伯耆守
松平信濃守

右之外右ゟ中間頭ゟ　行列之付与力同心

松平内記

十八日

行列之

右之　百人衆持弓鉄炮之

稲葉丹後守
内藤伊賀守
加々爪民部

酒井内記
酒井修理亮

右之番　右法事ゟ　行列之

能勢因幡守
松平隠岐守

右増上寺御霊屋ニ而　御用人

増上寺
貞誠

右門前ゟ　百人組鉄炮御先手行列ニ
ゟ　行列之

松平伊豆守

十九日
右為御礼並ニ奉書ニ而被召候ニ付登城
一 年頭御礼之節 如例
　太刀目録
　綿一把
　陸奥守名代
　松平左京大夫
右勤之 御目見相済 御暇被下之
一 御勝手方分
　本多刑部
　御老中大膳亮
右御目見
一 御屋形ニ而 御出座ニ而 御老中 大目付
相済候ニ付 御老中 本多殿被成候
被仰候
　永井伊十郎
廿日
一 右御加増之子細ニ付
一 申刻 於御白書院 御側衆ヲ以 御料理被下
御白書院 右御用ニ付 大名ニ被為成候
　大久保豊後守
　堀 助右衛門
　松田六郎兵衛
　今村九左衛門

大樹二丸江為入御 二丸江為入 三家二丸江出仕 右之刻稲葉丹後守 ……

廿一日

右相済候而布衣以上御目見

永井信濃守
松平甚之丞

右猶別ニ御納戸 御目見

青山大蔵少輔
伊奈半十郎

右者別ニ御納戸口より

廿二日

一 於二ノ丸尾張大納言殿紀伊大納言殿水戸中納言殿 御茶被下之

廿三日

右出御座有頃 是ゟ石へ加増之

稲葉丹後守

黄金二千枚

稲葉丹後守

廿四日

右出御座有頃御礼献上之諸侍の部

右拝領之 御返之

拝領 与兵衛
土屋市之丞

右御前へ出御 小田原 丹後守 御礼

被下之 御目見

一両敷西以テ
御菓子 京桃
御菓子入
ニうぶつの出 たくみくさま 月御かせと
つの出入
御入札箱 もゝく白玉
御掛物 安房守文
御会 ... 御名

廿七日
一 来ル四日上野江御成 被仰
右御支度ニ付 仰付ル

一 御名代之儀
御紙 井上河内守
小嶋勘之丞
安房勘兵衛
松平甚之丞
今井弥五郎
高橋長八郎
瀬田十右衛門
安藤伊勢守
杉浦伊予守
高橋与兵衛
曽我又右衛門

一 右之者共御召 仰付ル
一 中刻 御本丸四ツ時参上ニ而御目見 御小刻
退出御

廿八日
一 御例月御礼相済ス

廿九日
一 今日四ツ時ニ付 御役人御礼如例之

十二月

朔日

一 御側用人御礼有之

一 御遠慮御免之輩
御番士上下
西丸御目付

右 御目見

御側御用人
酒井与四郎
同 次男
諏訪田出雲守
同 遠江守
同 長門守
岩田伊豆守

右御役替之御礼 献上物有之

土方出雲守
久留嶋主膳
勝田新兵衛
山崎主膳
加賀半兵衛
中山大助
肥田長門
石川新三郎
加藤源五郎

右万石以下之者 御目見

酒井河内守

一 右同居侍従とて　行わりく
一 本多美濃守御出己ゟ上京之由被仰候ニ付御届ニ参る
行者
一 右同日土屋 土方日向守 人ゟ案内有之候ニ付参る
舞台相済候ニ付御届ニ参る

三日
右之刻 右田へ 町ゟ上京之

今村伝四郎
神尾五兵衛
大久保甚三郎
内田橋五郎

一 右同切ニ付御届ニ参る 年寄衆へも参る 柳原[illegible]
御老中土屋相模守殿 同御老中御届ニ参る 右同断
御切手ニ付 今日御届ニ参る 右同断

四月
一 右大番市郎左衛門 寄合
一 右同断ニ付御届ニ参る 此節御役[illegible]
御先手ゟ御触ニ付 右同断ニ付参る
御届ニ参る
一 寄合之儀ニ付御届ニ参る 右同断ニ付参る
御使ニ付右御届ニ参る

六日

一 右御前江罷出諸事ニ付御礼之

右両家江御礼之

松平右近
松平源三郎
松平主水
松前志摩守
堀田相模守
朽木主税
阿部伊三郎
植村右京
松平豊後守
土屋采女

一 杉本樽代銀子弐百目宛 弐百目程之内

弐百目程 多門
二千石 与五郎
千石 民部

右親類中迄ニ御礼之

三枝
榊原采女正

右御目見御祝儀 御用無之

七日

一 酒井讃岐守殿ニ参会

安藤対馬守

一 大目付 石井三之丞病死ニ付跡役
ニ而北条安房守ニ被仰付之

九月
一 於酒井讃岐守宅寄合退散已後不残[illegible]
候

一 大目付衆[illegible]丹後守[illegible]法印[illegible]親類
被[illegible]老中[illegible]被[illegible]年寄衆[illegible]
相[illegible]衆[illegible]被仰付

十二日
一 大目付衆 石[illegible]御[illegible]衆 御目見[illegible]御[illegible]
松平[illegible]守

一 長女[illegible]之[illegible] 松平[illegible]
候[illegible]之

一 年寄衆西丸 御成 酒井雅楽頭 御勝
勤[illegible] 還御 [illegible]井[illegible]
松平[illegible]京兆[illegible]雅楽頭[illegible]
二丁目 國[illegible]雅楽頭[illegible]勤

一 白雲[illegible]上ル

十四日
一 山口[illegible]川[illegible]被仰付
一 大目付[illegible]山城守[illegible]
[illegible]被仰付

十五日
一 出御月次之礼
右者法事ニ付御断　井伊兵部少輔
右病気并忌中ニ付不出礼　朽木主膳少輔
同　与五郎
同　民部
本多中務
戸川中之丞
水野右門
長岡兵部
榊原右門
右之面々法度ニ付相勤　安藤右京亮
右御同前
十七日
十八日
一大坂表在番衆御暇ニ付 大納言様ヨリ 銀子二十枚 紗綾十巻 銀子二十枚 時服十 唐木綿 帷子十 袷三
以上出羽守江被下 右同断 三種二荷被下
大納言様御暇ニ付 御馬一疋 銀子 紗綾十巻 五種三荷被進
右出御月次ニ付相勤
水野河内守
柳生但馬守
秋山修理亮
井上筑後守

十九日
一 三判
右役之以札以席以差添候之以勝手次第　　松平主殿頭
右ニ付同席へも達ス　　文　肥前守
右之札以勝手次第右ニ付同席へも達ス
以後之勤動[illegible]之節より[illegible]候
土屋但馬守
久世出雲守
永井信濃守
横田備中守

廿日
一 以御年始御用向之御様躰
右諸事之 御用ニ付　　土屋大炊頭
右諸事之 御用ニ付　　堀川[illegible]

廿一日
右 御前ニ而御目見　　土井肥前守
右之 御用ニ付

廿二日
右継目之御礼　曽我又左衛門
右同断　三宅大膳亮
右御前ニ而 百石加増被仰付八千石ニ高被成候　同　喜法印
之候
廿七日
右日切御用医師召出之候　同　山田立安
本道　野間玄琢

一 今夜節分ニ付御祝之御膳御召之被為入候
之候
廿八日
一 此例之御礼有之候
右御前ニ而　右者　同品ニ而御礼之
保科肥後守
同　二ノ丸医師　二人
御房主　同　二人
町医師　二人

右御礼として 登城

六月九日

十九日
一 今度松平新太郎被仰付候ニ付
松平中務大輔[illegible]
[illegible]大学頭[illegible]
道之松平[illegible]

右御礼として 登城 御目見之上 御礼申上ル

同[illegible]之助

内普請奉行

戸田[illegible]

黒川八[illegible]

新井[illegible]

並[illegible]

荻原大之助

大久保[illegible]

右御礼として 登城 老中[illegible] 御目見

一 今日
松平安芸守 西尾 松平
新太郎 松平中務大輔 細川
越中守 [illegible] 松平
[illegible] 松平
周防守 松平[illegible]
大学頭 [illegible] 中川
[illegible] 大橋
[illegible]

一 尾張殿 紀伊殿 水戸殿 [illegible]
其外 御礼 御対顔

国立公文書館
National Archives of Japan